

産学協同就業力育成シンポジウム2014

未来を創る 「主体的な学び」を実践する

～Future Skills Project研究会 4年間の挑戦～

対象

大学教職員
高校教員
企業・官庁
みなさま

興味のある方
どなたでもぜひ

社会が、そして企業が求めているのは、どのような人材なのでしょう？ 将来社会で活躍できる大学生とは、どのような大学生なのでしょう？ 何年か先に社会で活躍していく高校生とは、どのような高校生なのでしょう？ 答えは1つ、「主体性」です。学生、生徒自身が主体性を身につけているかどうか、「主体性」を身につけることができるかどうか、それが、社会、企業、大学にとって、さらには高等学校にとっても、日本の人材育成における最も大切な問題です。「主体的な学び」こそが、人を育み、未来を創ります。

Future Skills Project(FSP)研究会では、「一方通行な講義」や「形だけのPBL」ではない、学生が真に主体性を身につけられる場を産み出すことを目指し、単位の取れる初年次のFSP講座として実践を開始し、すでに5年目に入っています。授業を履修した学生は1400人を超え、そしていよいよ来年3月にはFSP講座の第1期生が卒業を迎えます。1年生のときにFSPの授業を受けた彼らが、その後在学中に何を身につけたのか、それを元手に社会に出て活躍できるのか、FSP研究会もこうしたことが問われる、新しいフェーズに入ります。

当初6つの企業と5つの大学で研究と実践を始めたFSPの活動も、この5年の間に約20大学、約40企業に広がり、また大学・企業の規模、分野、地域なども広範囲にわたっています。活動を高等学校に拡大することについても、検討が進んでいます。

今回のシンポジウムでは、FSP研究会4年間の挑戦の振り返りと、来年春に卒業を迎える第1期生たちのナマの声をもとに、企業、行政、大学、高校、ほかあらゆる分野の皆様とともに、これからの時代の人材育成の在り方について、あらためて考える場とさせていただきたいと考えております。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。



一般社団法人
Future Skills Project 研究会
安西 祐一郎 理事長
研究会メンバー一同

開催概要



未来を創る「主体的な学び」を実践する

～Future Skills Project研究会 4年間の挑戦～

日時: 2014年11月19日(水) 13:30～17:30

会場: 明治大学アカデミーコモン内アカデミーホール (地図裏面)

主催: 一般社団法人Future Skills Project研究会

参加無料

※要申込※
(先着順)

Future Skills Project研究会とは

「社会で活躍できる人材をどのように育成すべきか」をテーマに、2010年7月から議論をスタート。企業人と大学人が問題を共有し、主体性と応用力をもった学生を育てるカリキュラムを具体的に提示。研究と実践を通して「産」「学」に共通の課題を議論することを目的にしております。一般社団法人Future Skills Project研究会(通称FSP研究会)と組織を改め活動を拡大しております。

理事長: 安西祐一郎 (日本学術振興会理事長・慶應義塾学事顧問)

理事: 田中正郎 (青山学院大学 経営学部長)
荒木勉 (上智大学 経済学部教授・同大キャリア形成支援委員会議長)
山本誠 (東京理科大学 副学長)
横井勝彦 (明治大学 商学部長)
白石典義 (立教大学 統括副総長)

関根輝 (アステラス製薬株式会社 人事部 部長)
斎藤誠二 (サントリーホールディングス株式会社 人事部 副本部長)
小泉亮 (株式会社資生堂 キャリアデザインセンター長)
宮之原隆 (日本オラル株式会社 人事部 シニアディレクター)
百枝信二 (野村證券株式会社 人材開発部長)
松本隆 (株式会社ベネッセコーポレーション 大学事業部 事業開発課 課長)

監事: 深澤品久 (実践女子大学 大学教育研究センター 教授
元株式会社資生堂 人事部人材開発室長)

事務局長: 平山恭子 (株式会社ベネッセコーポレーション)

未来を創る「主体的な学び」を実践する

～Future Skills Project研究会 4年間の挑戦～

第一部 未来を創る学びを実践する

パネルディスカッション

なぜ企業が「教育現場」に足を運ぶべきなのか？

FSP研究会では4年間にわたり、「産」「学」の壁を越えて人材育成についての議論を深めてきました。一般社団法人として活動を強化し、FSP講座第1期生が卒業するという節目を迎える今回、改めて「産」「学」が果たすべき役割について議論します。激変する社会に対応するために、どのような教育機会を用意すべきなのか。これからの人材に必要とされる経験や能力について考えます。

研究報告

FSP 研究会が行った 4 年間の実践報告

FSP研究会が挑戦した5年間の軌跡と、4年間にわたるPBL形式の実践講座を丁寧に解説。そして、このFSP講座を履修した学生の変化からその効果を考察いたします。また、2014年度から、この講座を全国に広げる挑戦の中で、見えてきた課題を整理し、その課題をどう乗り越えるのかを共有します。

第二部 4年間の挑戦でわかってきたこと

第1期生に見る FSP講座受講後の変化

3年前にFSP講座を受講した4年生と今年FSP講座を受講した1年生が企業からの同じ課題に挑戦。4年生と1年生のアウトプットを比較しつつ、FSP講座を受講した学生が4年間でどのように成長していくのかを探ります。

FSP講座第1期生、 いざ社会へ

4年生になったFSP講座第1期生と、FSP研究会の企業メンバーと大学メンバーによるトークセッション。大学生生活をFSP講座でスタートした彼らが4年間の経験を踏まえて「大学での学びの振り返り」と「社会への期待」を語ります。

会場との インタラクティブセッション

「FSP講座を導入するには?」「実際の講座運営はどのようにすべき?」といった内容や、「大学4年間でどんな経験の機会を用意すべきか?」「主体的な学びをテーマにしたときの大学と学生の関係性は?」といった問題提起など、会場全体で議論する時間も設ける予定です。

※上記内容は予定です。最新のスケジュールはHPに掲載いたします。

2014年度
実践講座
報告協力企業



エバラ食品工業株式会社

ORACLE

株式会社 オリエンタルランド

キッコーマン株式会社

SUNTORY

SHI/EIDO

JAXA

TOSHIBA

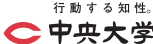
TOPPAN

TORAY

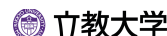
NOMURA

Benesse

2014年度
実践講座
報告協力大学



YNU 横浜国立大学



※これらの大学・企業の実践レポートがHPでご確認いただけます。URL: <http://www.benesse.co.jp/univ/activity>

お申し込みと会場アクセス

下記よりお申し込みください

<http://www.benesse.co.jp/univ/fsp>

※上記のサイトで過去に開催したシンポジウムの様子もご覧いただけます。

日時: 2014年11月19日(水) 13:30～17:30

会場: 明治大学アカデミーコモン内アカデミーホール (東京都千代田区神田駿河台1-1)

主催: 一般社団法人Future Skills Project研究会

参加無料

※要申込※
(先着順)



お問い
合わせ

一般社団法人Future Skills Project研究会事務局 (株式会社ベネッセコーポレーション内)

〒163-0411 東京都新宿区西新宿2-1-1新宿三井ビルディング13階 TEL:03-5320-1301 (土日祝日を除く9:30～17:30) fsp@mail.benesse.co.jp